

2012年10月  
(記載要領変更に伴う改訂)  
漢方製剤

第2類医薬品

服用に際して、必ずこの説明文書をお読みください。  
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

## ツムラの漢方製剤

# ツムラ漢方葛根湯エキス顆粒

「葛根湯」は、漢方の原典である『傷寒論』、『金匱要略』に記載されている漢方薬で、頭が痛い、首筋や背中がこる、熱がありさむけがするといった「かぜのひきはじめの症状」に用いられるほか、「肩こり」、「筋肉痛」等にも用いられています。

『ツムラ漢方葛根湯エキス顆粒』は、「葛根湯」から抽出したエキスより製した服用しやすい顆粒です。

### △使用上の注意



#### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください
  - (1) 医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
  - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
  - (4) 胃腸の弱い人。
  - (5) 発汗傾向の著しい人。
  - (6) 高齢者。
  - (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
  - (8) 次の症状のある人。  
    むくみ、排尿困難
  - (9) 次の診断を受けた人。  
    高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

## ●効能・効果

体力中等度以上のものの次の諸症：

感冒の初期(汗をかいていないもの)、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

## ●用法・用量

次の量を、食前に水またはお湯で服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1包(2.5g)	2回
7歳以上 15歳未満	2／3包	
4歳以上 7歳未満	1／2包	
2歳以上 4歳未満	1／3包	
2歳未満	服用しないでください	

〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

## ●成分・分量

本品2包(5.0g)中、下記の割合の葛根湯エキス(2/3量) 2.8gを含有します。

日局カッコン……… 2.64g 日局ケイヒ………… 1.32g

日局タイソウ……… 1.98g 日局シャクヤク…… 1.32g

日局マオウ……… 1.98g 日局ショウキョウ…… 0.66g

日局カンゾウ……… 1.32g

添加物として日局ステアリン酸マグネシウム、日局乳糖水和物、ショ糖脂肪酸エステルを含有します。

## ●保管および取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- 本剤は生薬(薬用の草根木皮等)を用いた製品ですので、製品により多少顆粒の色調等が異なることがありますがあくまで効能・効果にはかわりありません。
- 使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。

### お問い合わせ先

本製品内容について、何かお気付きの点がございましたら、  
お求めのお店または下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

製造販売元



株式会社ツムラ  
東京都港区赤坂2-17-11  
〒107-8521

お客様相談窓口  
電話 0120-329-930  
受付時間 9:00~17:30(土、日、祝日を除く)  
<http://www.tsumura.co.jp/>